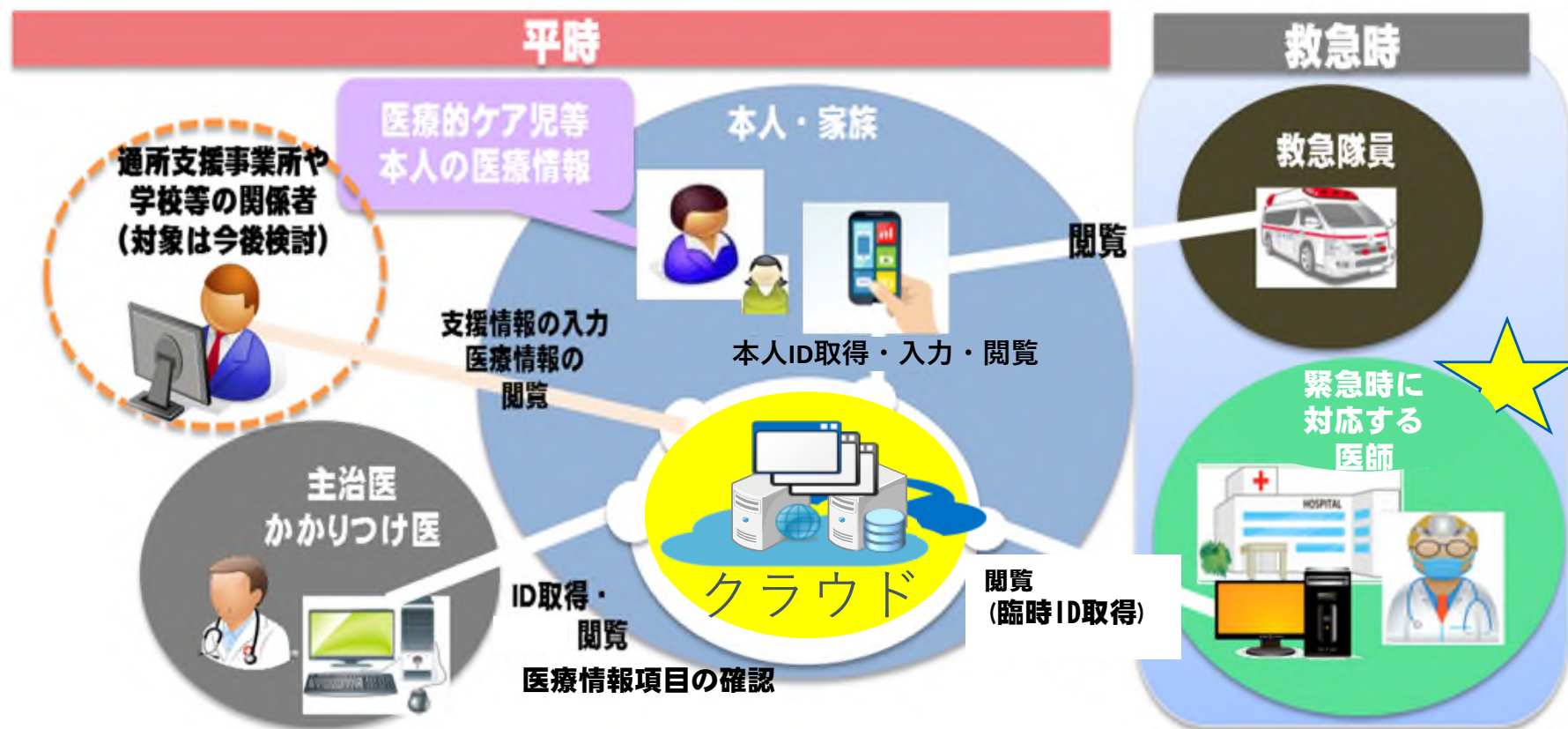


令和 4 年 3 月 4 日

医療的ケア児等医療情報共有システム（MEIS）について

医療的ケア児等医療情報共有システム（MEIS）について

- 医療的ケアが必要な児童等が救急時や、予想外の災害、事故に遭遇した際に、**全国の医師・医療機関（特に、救急医）が迅速に必要な患者情報を共有**できるようにするためのシステム。
- 医療的ケア児等は、原疾患や心身の状態が様々であり、遠方で緊急搬送等された際にも速やかに医療情報の共有を図る必要があることから、平成28年度に調査研究を開始（検討会構成員：東京大学大学院医学系研究科教授、小児救急科医長、重症心身障害児保護者団体会長等）。令和元年度～システム開発、令和2年5月1日からプレ運用を開始。
- プレ運用の結果を踏まえて、可能な範囲での改修を行い、令和2年7月29日に本格運用を開始。
（※）令和3年12月末日現在、医療的ケア児等343名、医師365名が登録している。



利用の流れ

①申請

主治医に、利用希望を伝え、
申込み書に、主治医情報を書
いていただく



②基本情報、ケア記録登録

本人情報、緊急連絡先、
障害の状態、常用薬などの、
基本情報や、日々のケア記録を入力

③主治医による情報の確認、診療情報登録

④救急サマリー作成

主治医やかかりつけ医と相談し、基本情報
や診療情報から救急サマリーを作成する



⑤救急サマリーの利用

救急時に、救急サマリーを
確認し、適切な治療を行う

MEISが管理する情報

●利用方法

MEISの情報は4種類

- ① 「基本情報」 手帳の所持、緊急連絡先、主治医、常用薬、診察情報、ケア情報等
- ② 「診察記録」 診察日ごとの診察内容の記録
- ③ 「ケア記録」 日々のケア記録（在宅での支援内容、サービス事業者の支援内容等）
- ④ 「救急サマリー」 救急時に、救急医等が確認するための情報

【ログイン後トップページ】



救急時に確認する「救急サマリー」の作成

●救急サマリー

- 救急医は、医療的ケア児が搬送されてきた際、MEISにアクセスし、臨時IDを入力すること等により、即座に「救急サマリー」を閲覧可能。
 - 救急医の立場から最低限必要な項目(*)を掲載した場合、A4で2枚程度(*) 選択必須項目として、マニュアルで示している(次ページ参照)
 - 救急サマリーへの掲載項目は主治医と相談の上、利用者が設定。
- 「救急サマリー」は、利用者自身が携帯しておくことも可能。

【救急サマリーのページ】

MEIS 医療的ケア児医療連携支援システム

5件の未確認通知があります

受入 太郎さん

受入 太郎さんの救急サマリー

救急サマリーに表示する項目は医師とご相談の上設定してください。

救急情報詳細 表示項目設定 PDRダウンロード

平常時情報 出力日: 2020/06/30 出力時刻: 11:43

臨時ID	0543-6745-5340	更新情報	最終更新: 2020/06/29 17:14:29 (更新者: 受入 太郎)
	2020/07/03 18:27まで利用可能		最終確認: 2020/06/29 17:16:05 (確認者: 受入医師 1)
本人情報	本人氏名	受入 太郎	あがりな うけいれ たろう
	生年月日	2014年1月1日	
	電話番号	0123456789	
バイタルデータ (平常時)	最高血圧	110	
	最低血圧	70	
	体温	36.0度	
	心拍数	90回	
	呼吸数	20回	
	SPO2	97%	
	体重	18kg	
アレルギー	アレルギーの有無	なし	
願い・意向	本人の願い・意向	家族の希望に沿って対応してほしい。	
	家族の願い・意向	緊急時の判断は、救急医からの説明を受けて随時対応したい。	

【救急サマリーの出カイメージ】

平常時情報 出力日: 2020/06/30 出力時刻: 11:43

臨時ID	0543-6745-5340	更新情報	最終更新: 2020/06/29 17:14:29 (更新者: 受入 太郎)
	2020/07/03 18:27まで利用可能		最終確認: 2020/06/29 17:16:05 (確認者: 受入医師 1)
本人情報	本人氏名	受入 太郎	あがりな うけいれ たろう
	生年月日	2014年1月1日	
	電話番号	0123456789	
バイタルデータ (平常時)	最高血圧	110	
	最低血圧	70	
	体温	36.0度	
	心拍数	90回	
	呼吸数	20回	
	SPO2	97%	
	体重	18kg	
アレルギー	アレルギーの有無	なし	
願い・意向	本人の願い・意向	家族の希望に沿って対応してほしい。	
	家族の願い・意向	緊急時の判断は、救急医からの説明を受けて随時対応したい。	

緊急連絡先 関係者

緊急連絡先	氏名	受入 花子	あがりな うけいれ たろう
	性別	母	電話番号
関係者	関係者との関係	母	
	関係者の氏名	受入 花子	関係者の住所
	本人との連絡の取れ方	あり	
	本人との連絡	受入 花子	

主治医 のかかり方

主治医	所属機関	西ノ風聖路病院
	医師の氏名(フリガナ)	あがりな たろう 先生
	診療科	小児科
	氏名	受入医師 1
	電話番号	0123456789

(参考) 救急サマリー必要記載項目

- 救急現場で特に必要性が高いと想定される項目について、事前に有識者検討会構成員の医師及び複数の救急医からヒアリングを行った上で決定。
- 選択必須項目として、マニュアルで示している。

項目	項目	項目	項目
本人氏名	障害・病名3	けいれん・てんかん発作 発作型	製品名
ふりがな	障害・病名4	けいれん・てんかん発作 頻度	メーカー名
生年月日	障害・病名5	けいれん・てんかん発作 対処方法	人工呼吸器の有無
電話番号	障害・病名6	発熱時の対応の有無	モード(人工呼吸器)
本人の願い・意向	最高血圧	先天性心疾患の有無	PIP(人工呼吸器)
家族の願い・意向	最低血圧	アレルギーの有無	PEEP(人工呼吸器)
主治医 医療機関名	体温	アレルギー 食品	PR(人工呼吸器)
主治医 医療機関名(フリガナ)	心拍数	アレルギー 薬剤	吸気時間(人工呼吸器)
主治医 担当科	呼吸数	V-Pシャント手術手術歴	酸素(人工呼吸器)
主治医 氏名	SPO2	気管切開手術歴	気管内吸引の有無
主治医 氏名(ふりがな)	体重	喉頭気管分離手術歴	同居家族氏名1
主治医 電話番号	麻痺の有無	酸素投与の有無	同居家族ふりがな1
内服薬の有無	箇所(麻痺)	吸入量(酸素投与)	主たる介護者
内服薬 薬剤名・使用用法など	その他箇所詳細(麻痺)	吸入時間(酸素投与)	主たる介護者氏名ふりがな
禁忌薬の有無	喘息の有無	気管切開の有無	第一緊急連絡先 氏名
禁忌薬 薬剤名など	長期管理薬	カニューレ有無(気管切開)	第一緊急連絡先 ふりがな
障害・病名1	発作治療薬	サイズ内径(気管切開)	第一緊急連絡先 続柄
障害・病名2	けいれん・てんかん発作の有無	サイズ外径(気管切開)	第一緊急連絡先 電話番号

データヘルス改革に関する工程表（抜粋）

第8回データヘルス改革推進本部
(令和3年6月4日) 資料より抜粋、一部改変

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
自身の保健医療情報を読覧できる仕組みの整備	レセプト・処方箋情報							
	薬剤情報 (レセプトに基づき過去の処方・調剤情報)	システム改修	●	マイナポータルで閲覧可能 (2021年10月～)				
	電子処方箋情報 (リアルタイムの処方・調剤情報)	システム要件整理	システム改修	●	マイナポータルで閲覧可能 (2022年夏～)			
	医療機関名等 手術・透析情報等 医学管理等情報	システム要件整理	システム改修	●	マイナポータルで閲覧可能 (2022年夏～)			
	医療的ケア児等の医療情報	●	MEIS本格運用開始 (2020年7月～)		電子カルテ情報の標準化等の流れを踏まえつつ、救急搬送時の活用等の運用状況を踏まえた改善等、システムのあり方を検討・対応 (順次)			
	電子カルテ・介護情報等							
	検査結果情報 アレルギー情報	技術的・実務的課題等を踏まえつつ、閲覧可能な情報の優先順位付けを検討	システム要件の整理、システム改修等		●	マイナポータル等で閲覧可能 (2024年度～)		
	告知済傷病名	技術的・実務的課題等を踏まえつつ、傷病名の告知状況を確認できる方法を検討	告知済傷病名提供の具体的な仕組みを検討、システム要件の整理、システム改修等		●	マイナポータル等で閲覧可能 (2024年度～)		
	画像情報	技術的・実務的課題等を踏まえつつ、自身の健康管理に有用な観点からキー画像等画像情報の範囲や交換の仕組みを検討	システム要件の整理、システム改修等		●	マイナポータル等で閲覧可能 (2024年度～)		
	介護情報	CHASEフィードバック機能の開発	CHASE等の解析結果の利用者単位等のフィードバック (2021年度～)	CHASE等による自立支援等の効果を検証		●	次期システムの運用開始によるデータに基づく更なるフィードバック等 (2024年度～)	
その他の情報		技術的・実務的課題等を踏まえ、利用者や介護現場で必要となる情報の範囲や、全国的に介護情報を読覧可能とするための仕組みを検討		システム要件の整理、システム改修等	●	マイナポータル等で閲覧可能 (2024年度以降順次～)		
		技術的・実務的課題等を踏まえつつ、閲覧可能な情報の優先順位を行い、システム要件を整理、システム改修等		●	マイナポータル等で閲覧可能 (2025年度以降順次～)			